…年ノ月次 …船舶ハ毎 …航テ得テ …ノ合併編 …ル者ナ …ルコト …區戸長學 …編中ニ且 …〇第十 …シテ別 …シ〇第 …ハ第一 …ノ及第 …投與ス …號)

…所 …ノ裁判 …郡區戸 …十一號 …ニ準シ …記入ス …任 …十三人 …七千九 …局 …次擴張 …識ハ繊 …)ノ商 …ノ擴 …多ナ …ザルモ …益勤ナ …遞送ス …等ノ …三十 …列品

任海軍少佐	海軍大尉正七位	千住成貞
任海軍中尉	海軍少尉正八位	林幸雄
同	同	鈴木大三郎
同	同	金木十一郎
同	同	三浦重郷
任海軍少尉	海軍少尉補	高橋勇
同	同	宮岡直記
同	同	瀬川具和
同	同	寺垣猪三
任海軍少主計	海軍主計補	飯村知

時事新報

郵便法改良

近日道路ニ風説スル所ヲ聞クニ目下驛遞局ニ於テハ郵便法改頁ノ評議アリテ就中重立チタルモノハ從來ハ書狀一個ニ付全國ヲ通シテ郵税二錢郵便局ノ設置ナキ地方ニ配達スルモノハ持込税トシテ今一錢ヲ加ヘ都合三錢ノ郵税ナリシヲ自今兩樣共ニ廢止シ郵便局設置ノ有無ヲ問ハズ全國ヲ通ジテ總テ二錢五厘ノ郵便ニ改メントスルノ企アリト果シテ此二錢五厘税ノ評議アルヤ否事元ト風説ニ傳聞スル所ナルヲ以テ其虚實ヲ確言スル能ハズト雖モ驛遞局ニテ郵便法改良ノ評議アリトノ一事丈ケハ久シク我輩ガ傳承スル所ニシテ必ズ事實ナラント信ズルガ故ニ今當局者ガ改頁ノ志念アルヲ好機トシテ我輩ガ常ニ日本國民ノタメニ希望シテ止マザル郵便法改良ニ關スル數條ノ意見ヲ左ニ開陳ス可シ

維新前後ヨリ日本ニ西洋文明ノ事物ヲ輸入シ其成跡ノ美ナルモノヲ擧クルニ指ヲ屈スルヿ多カラズ郵便ハ此少數中ノ一事ナリトテ内外人ノ賞讃シテ措カザル所ナリト雖モコハ唯前日極端ノ不便利ヲ回想シテ目下ノ小便利ヲ喜ブニ止マルモノニシテ今ノ郵便法ハ盡善盡美ナリ又之ニ加フベキナシト謂フニ非ズ我輩ノ眼ヲ以テ見レバ今ノ日本郵便法ハ寧ロ不完全至極ノモノナリト云ハン方却テ其實ニ違カラズト信スルナリ抑モ現時文明諸國ニ行ハルヽ所ノ全國一價郵便法ナルモノハ其源ヲ英國ニ發シ其實施ノ年月尚未ダ久シカラズ元祖英國ト雖モ其以前ニ在テハ郵便驛遞ノ法極メテ煩擾不便ニシテ社會其便益ヲ感ズルヿ寡ナカリシ是ガタメニ千八百十年ヨリ同三十九年ニ至ルマテ凡三十年ノ間同國ノ文明日ニ月ニ進ミ人間ノ事務一日ハ一日ヨリ繁雜ナルノ際ニ於テ國中ノ通信ハ郵便ニ依頼スルヲ好マザル故ニヤ英政府驛遞局ノ收入ハ更ニ增殖スルヿナク三十年一日ノ如ク同一ノ金額ナリシ此際ノ郵便法ハ明治四年正月我日本ニテ初メテ郵便ヲ設ケタル時ノ如ク道程ノ長短ニ由テ郵税ノ差等アリ書狀一通ニ付最短里程最下郵税英貨二「ペンス」(四錢)トシ漸量ヲ加レバ漸「ペンス」ヲ增スノ法ニテ里程ノ遠近ヲ經過シテ書翰書狀一通ノ郵税凡七八「ペンス」ニ當リタリト云ヘリ然ルニ近世ノ大發明ト稱ス可キハ千八百三十九年ニ至テ英國ノ有名ナル「ロウランド、ヒル」氏ノ考案ヲ採用シテ全國ノ郵税ヲ均一ニシ路ノ遠近ヲ問ハズ書狀一通ヲ一「ペンニー」ニテ遞送スルヿニ改メタリ此時「ヒル」氏ノ豫算ニテハ郵税直下ゲノタメ驛遞局一歳ノ收支ニ凡三十万磅ノ不足ヲ生ズ可シト覺悟シタリシニ實際ニ於テハ全ク之ニ反シ新法施行後一年間ノ郵便物總數ハ前年度ニ比シテ凡七八倍ノ巨額ニ達シタルガタメ驛遞局ノ歳出入ニ凡四十万磅(二百万圓)ノ剩餘ヲ見タルヿナリシ爾來四十年ノ今日ニ至テハ英國ハ勿論文明諸國皆「ヒル」氏ノ遺制ヲ奉シ到ル處最廉ナル一價郵税ノ實施ヲ見サルハナシ其効能實ニ鴻大ナリト云フベシ今日本ニ於テ從來ノ郵便法ヲ改メ二錢ノ税ニ五厘ヲ加ヘントスルガ如キハ縱令ヒ持込税ノ障碍ヲ去ルタメナリトノ辨解アルモ我輩ハ之ヲ見テ「ヒル」氏ノ遺訓ニ背キ喬木ヲ去テ幽谷ニ入ルノ政畧ナリト斷言セント欲スルナリ元來政府ノ會計ハ出ルヲ見テ入ルヲ計リ諸省諸局ハ皆收入ノ消費者ニシテ供給者ニ非ズ之ヲ供給スルノ方法ハ大藏省獨リ其責ニ任シ隨テ其局ニ當リ奔走スル者ハ租税局員ナリ然ルニ西洋諸國從來ノ習慣モアリ先入スルモノ主ト爲ルノ致ス所カ政府官廳ノ中ニテ郵便電信等ノ諸局ハ其事務ヲ觀ルヿ一私人ノ營業ニ酷シク直接ノ所得ヲ以テ直接ノ所損ヲ償フニ足ラサレハ其事務營ム可ラズト認メタルガ如シ蓋シ大ナル誤解ナリ例ヘバ道路橋梁ノ如シ土木局アリテ其事務ヲ擔當シタリトセンカ毎年ノ修繕ニ幾百万圓ノ支出ヲ要スルヲ見テ必ズヤ道銭橋錢ヲ通行ノ車馬ヨリ徴收シ所得以テ所損ヲ償フニ足ラザレハ不可ナリトテ大ニ道銭橋錢ヲ課セントスル者アルヲ聞カズ驛遞局ノ事務モ亦斯ノ如ク必ズシモ一私人營業樣ノ計算ヲ要セザルナリ且郵便ノ用タル書狀、新聞紙、圖書、書籍、商品見本ヲ遞送シ智識開發人間交際ノ道ニ於テ貴重至極ノモノタルガ故ニ重税等ノ方法ヲ以テ此用ヲ妨ルノ害ハ例ヘバ學校ニ課税シ新聞發行ヲ停止シ挾書ノ禁令ヲ布クノ類ニテ無論一國ノ盛衰ニ關スルモノナルベシ既ニ學校ニ課税ス可ラズ新聞發行ヲ停止ス可ラズ挾書ノ禁令又布ク可ラズト知ル以上ハ郵便税ハ及ブ可キ丈ケ廉ニシテ遞送法ハ及ブ可キ丈ケ簡易迅速ナルヲ要スルヿ必スシモ「ヒル」氏ノ遺訓ヲ俟タズシテ明白ナルベシ或ハ舊慣ヲ固守シテ強ヒテ郵便事業ノ出入相償ハンヿヲ欲スルモノトスルモ郵税ノ廉ナルハ郵便利用者ノ數ヲ增加シ出入相償ヒテ尚餘リアル實ニ經驗ノ明ナルヿ元祖「ヒル」氏ガ英國ニ試ミタル例ノ如クナルベシ決シテ增税ヲ要セザルナリ

(未完)

雜報

○行幸　聖上には明十日午前[illegible]御出門にて上野[illegible]へ行幸あらせらる、[illegible]